

【防犯教室に参加しました！】

お菓子あげるからおいで

いきません！



神奈川県暮らし安全交通課の方による「防犯教室」がありました。ひまわり組（４歳児）、ゆり組（５歳児）の子どもたちは興味を持って参加し、身近な危険から身を守る行動を教わりました。

「こんなときどうする？」と、映像をみてクイズに答えたり、代表の子によるロールプレイを通して、わかりやすく学ぶことができました。「大きな声で挨拶をすること」が防犯への第一歩とのことでした。「一人にならない」「触られない距離まで離れる」「周りをよく見る」「助けを呼んで逃げる」など、大切なことを知り、貴重な経験となりました。

～夏の遊び（乳児クラス）～

つぼみ組（０歳児）・たんぽぽ組（１歳児）



保育園での初めての水遊びに、最初は不安そうにしている子もいましたが、今ではすっかり慣れた様子で遊んでいます。バケツの水をシャベルですくって遊ぶ子もいれば、全身ずぶぬれになって水の感触を楽しむ子もいます。

また水遊びだけでなく、寒天や氷など、色々な感触に触れて遊んでいます。

カップやミニペットボトルに色水を入れて、ジュース屋さんごっこも楽しんでいます。初めは遠慮がちにそ〜っと触っていた子も、回を重ねるごとに楽しめるようになってきました。

すみれ組（２歳児）

「水遊びしよう！」と声をかけるとあっという間に上履き、靴下を片付けて準備をしているすみれ組さん。水遊びを楽しみにしている様子が伝わります。遊びの中では、水の気持ちよさを感じたり、道具の仕組みをよく見て自分なりに使い方を考えながら遊んでいます。手首を上手に使えるようになり、シャベルを使って細い口の容器に注いだり、容器から容器へ水を入れ替えたりと集中してじっくり遊ぶ姿がみられます。また水の重さや浮力など水ならではの面白さを感じながら夢中になって遊んでいます！

